



おおねじぬ

昭和60年2月号

№.385

町の人口（2月1日現在）

男 4,393人

女 4,900人

計 9,293人

12月1日より13人減

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長



親子のふれあい

親子手作り凧揚げ大会

1月13日、午後1時から町子連主催の凧揚げ大会が町運動公園で開かれました。

この日は寒風吹きすさぶ、寒い一日で、また強風でおもうように凧も上昇しないあいにくの天気でしたが、それにもめげず親子約500人の参加があり、大会は盛りあがりました。

製作した凧には親と子の苦労のあとがみられ、個性豊かな凧が大空にあがったときは親も子もうれしそう。

中には1回もまいあがらない凧を作った親は子どもにしかられる風景もみられました。

第十回畜産振興大会が一月二十八日、町福祉センターで畜産農家や関係者約五百人が参加して行われました。

まず町長や農協長のあいさつが行われたあと、食糧供給基地の一環として、生産基盤の整備や自給飼料の生産確立など畜産振興計画が示されました。

つづいて、落河畜産グループの永山光昭さんとプロイラーグループの白井太郎さんがそれぞれ体験を発表。そのあと品評会入賞者の表彰が行われました。

午後からは末吉町の鮫島勉さんの講演が行われました。

経営合理化による 畜産農家の安定向上を目指して

第10回町畜産振興大会



事例を発表する永山光昭さん

- 表彰は次のとおりです。
- グランドチャンピオン表彰
春季 丸田 強（岩元）
秋季 小園 又雄（神川上）
 - 町長賞
春季 新原 広夫（才原）
秋季 湯ノ前 喬（神川中原）
 - なんぐう農協長賞
春季 笑喜 哲也（岩元）
秋季 小園又雄（神川上）
 - 総合優勝 大根占校区95・9
一位 渡瀬 幸徳（厚ヶ瀬）
 - 功労者 松坂 未義（松坂）
 - 子牛セリ市最高売上者（めす）
山下 達雄（大尾）
（六十一万二千円）
 - 子牛セリ市最高売上者（去勢）
倉ヶ崎吉則さん他五十六人

たばこの種まき始まる

町たばこ共同育苗ハウス



大きくなるまでここで育てられる

- 中村善之助（牧原）
（三十九万二千円）
- 子牛平均価格
一位 葛蒲 春己（神川城）
平均
（二十七万七千八百三十三円）
 - 子豚最高出荷者
一位 馬込 香（笹原）
 - 肉豚最多出荷者
一位 馬込 義信（笹原）
 - プロイラー年間販売実績
一位 渡瀬 幸徳（厚ヶ瀬）
 - 特別高齢者子牛生産表彰
中野与歌さん等他二人
 - 高齢者、母子家庭子牛生産
倉ヶ崎吉則さん他五十六人

水田利用 再編成対策 （転作）の受付

ゆとりある米管理の確保と過剰米の発生防止との両面に留意し、昭和五十九年から六十年までの三年間、水田利用再編成第三期対策がスタートしたわけですが、昨年は五十三年度産米の臭素問題や韓国米返還という予期せぬ事態から米の需給や他用途利用米の取り扱いについて、心配をおかけいたしました。

本年は、全国で二万九千八

クタイトルの転作緩和が行われ本県へは、五百五十ヘクタールの緩和がありました。今年も引き続き九十五ヘクタールの転作目標配分がありまは、昨年の約十分の一の一千四百四十キログラムとされまは、今後とも水田利用再編成策にご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

転作受付は二月二十七日から三月一日までですが、時間等についてはチラシを発送しお知らせいたします。

のようですが、昭和六十一年からF三〇二という新品種に変わるそうです。この品種は味がよく国際的に競争できるもので、また肥耕力が良いということです。

また種は発芽まで八日から十日間かかりそのあと二十日位ここで育苗して耕作者に渡されるそうです。そのあと耕作者がだいに育てて植付けになるのは三月五日以降ということですが、また今年の目標も七億円突破ということでした。

新春を飾る水のべール

消防出初式



庁舎にむかって一斉放水

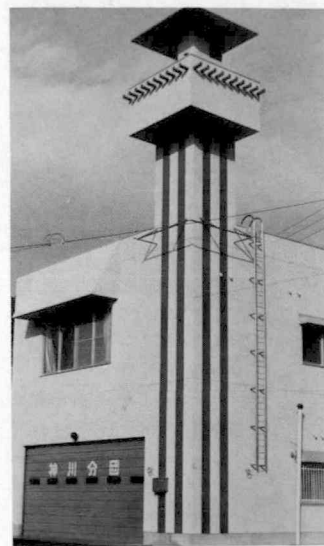
新春を飾る正月恒例の消防出初式が一月六日、大根占中学校グラウンドで来賓や消防関係者の見守る中、盛大に行われました。

この日は快晴に恵まれ、午前九時三十分、塩屋バイパス入口から役場庁舎前まで各分団の行進や消防車によるパレードがさそうと行われました。

また式典は大根占中学校グラウンドで町長や消防団長による観閲と通常点検が行われ、規律正しい、きびきびとした動きが目を引きました。

放水演習は役場庁舎側にホースを向けて一斉放水すると、何十本という水柱が銀幕をはったようにみえ、すばらしい壮観な

神川分団の 消防車庫が完成



神川のシンボル消防車庫

十二月二十日、神川分団の消防車庫が完成し、その落成式が神川中公民館で消防団員約八十

人と消防関係者が集まり、表彰式と消防後援会による祝賀会が行われました。

この消防車庫は鉄筋コンクリート二階建て、工事費一千二百五十万三千円、工事期間が約五ヶ月間で完成いたしました。

一階は消防車が二台入れるスペース、二階は会議室に利用できるようになっています。

- 感じを受けました。
- そのあと、各表彰や県知事や警察署長などの来賓祝辞を受けました。
- 表彰関係は次のとおりです。
- 日本消防協会功績章
本 部 中 保 道 夫
 - 日本消防協会三十年勤続章
中央分団 六反田 邦三

- 県消防協会功績章
- 中 央 分 団 岩 留 友 吉
 - 神 川 分 団 神 川 政 孝
 - 池 田 分 団 笹 原 清 香
 - 宿 利 原 分 団 今 村 清 美
 - 県消防協会精進章
神 川 分 団 今 限 幸 一
 - 池 田 分 団 中 野 嵐
 - 宿 利 原 分 団 菊 谷 好 幸
 - 宿 利 原 分 団 真 竹 秋 良
 - 県消防協会三十年勤続章
中央分団 六反田 邦三
 - 県消防協会二十年勤続章
（県消防協会功績章を受けた方と同じ）

- 二十五年勤続妻の表彰
大津ツユ子（大津昇の妻）
真茅 フミ（真茅春男の妻）
- 退団者表彰（十五年以上）
- 中央分団 長次
 - 神 川 分 団 竹 下 正 幸
 - 池 田 分 団 宮 川 春 己
 - 宿 利 原 分 団 前 迫 良 光
 - 宿 利 原 分 団 大 迫 清 武
 - 宿 利 原 分 団 班 長 竹 原 慶 幸
- 県知事十年勤続章 十人
- 肝属支部十五年勤続章 六人
- 五ヶ年精勤章 二十一人
- 三ヶ年精勤章 二十五人
- 一ヶ年皆勤章 百十七人

"あとで"より"いま"が大切

火の始末

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日

百五十八人が大人の仲間入り

昭和六十年成人式

本町ではひと足早い成人式が正月の三日、町農村労働福祉センターで新成人約百五十八人を迎えて、開催されました。

式典では川辺盛康町長が「大人の仲間入りをされた皆さんはこれから先、幾多の苦勞や難関があると思いますが、若さと情熱をもって、立派な社会人にな



誓いのことばをのべる徳永初朗さん



新成人となった若者

つていただきたい。」とあいさつ。つづいて、町議会副議長、青年団長、婦人会長が励ましのこ

とばをのべました。

それに答えて、誓いのことばを皆倉の徳永初朗さんが「立派に育ててくれた両親に感謝し、二十歳を迎えた今、地域社会に貢献したいと思います。」と力強く

のべました。

若者の集いでは私の主張と題して、新成人の満留光秋さん（神川中）が意見を発表しました。

そのあと、アトラクションとして、フォークダンスを踊り、記念撮影を行いました。

新成人の男女は高校卒業以来の再会とあって、なつかしうに談話に花が咲きました。

また、今回出席した新成人は町内居住者が三十七人、県内就職者が四十九人、県外が七十二人でした。

新成人になって

神川中 満留光秋



ある本の中に「二十代、この人生を生きたための、人間の基本」を身につけるべき最後の準備期間である。」と書いてありま

ふるさとの伝説と民話



霊地 旗山の巻

境内に竹林が二箇所ある。いづれも面積五アールばかり。これが所謂旗竿山で、昔から薩藩に於ける戦争用の旗竿はこの山の竹を用うことが慣例になっていた。島津公朝鮮征伐及び琉球出陣の折も、この竹を用い薩摩軍人の武勳を輝かしたといわれている。島津家九代忠国の時代（応仁の



旗山神社

乱の頃）薩藩の兵道家野村氏に命じ、肥後国志目岐岳から良質の竹をここに移植し、旗山大明神を勧請、出陣の際は必ず野村氏を派けんしてこの山の竹を切らしめたと伝えられている。切り方の時は外伽藍である楠の樹に立てかけ武運長久を祈願するのが慣わしであった。

喜びを味わい、それを基盤に「強い精神力」「優しい心」「幅広い行動力」を身につけ、これからの長い人生を力強く生きて行きます。

そして職場のため、地域のため、また明日の日本のために粉砕身努力し、「満留光秋ここに有り」の心意気で人の道を極めたいと思います。

父ちゃん、母ちゃん、こんなデキの悪い子をここまで育ててくれてありがとう。これからも私は頑張るぞ。

夜間歩こう大会

一千三百人が参加

第11回



目的地を目指して進む人達

第十一回町内夜間歩こう大会が厳寒の一月二十六日午後六時三十分、各校区分町運動公園を目的地として行われまし

た。

この大会は現在各校区の年少者完歩者は、大根占校区五十人、神川校区二十人、宿利原校区十五人、池田校区八人でした。

また運動公園では町の栄養改善推進員の方々が集まって人々に手作りのぜんざいを「こくろうさま」とねぎらいの言葉をかけ配布してくださいました。それを子どもたちはおいしそうに食べ、中には二杯三杯と食べる子どももみうけられました。

そのあと、年少者に完歩賞授与式と参加者に記念のタオルが配られました。

俳句

会員近詠

大根占町文化協会

俳句同好会

零れ散る山茶花惜しみ

日の暮るる

白菜の安値悲しきわれ農婦

厚ヶ瀬喜代

店舗まで銀杏落葉の舞ひ込みて

白菜を割るや陽を追ふ風の中

櫻島噴煙映ゆる初明り

古蹟踏む一步の重み紅葉濃し

可も不可もなかりし年の

逝かむとす

山元 秀女

山元 楠風

肥立つ娘を見送る今朝や初時雨

一人来てまた来て焚火話しの輪

大阿蘇の噴煙霧になじみけり

賑わしや白菜漬ける婦人会

階を登れば更に銀杏散る

アフリカを救へと叫び焚火燃ゆ

池田 木花

みごと合格

ソフトボール一種審判員！

皆倉——徳永雅春さん
塩屋——迫重美さん



徳永雅春さん



迫重美さん

スポーツの中でソフトボールは本町でも活発な活動をみせていますが、この影の功労者として審判員があげられます。現在本町でも審判員が五十人いますが、その最高峰である一種審判員に皆倉の徳永雅春さん（三十三歳）と塩屋の迫重美さん（三十五歳）が十二月一日と二日宮崎県日向市で開かれた日本ソフトボール協会主催の一種審判員認定講習会に参加し、みごと

個人住宅もプロパンガスもれ

警報器を取り付けましょう。

プロパンガスは日常生活にたいへん便利なものですが、取り扱いを誤ると大きな事故につながります。

また、プロパンガスもれ事故

のほとんどはガスもれ警報器によって防ぐことができます。

県消防防災課
県プロパンガス協会

町営水道工事の連絡は

町営水道工事については指定店以外の方は工事ができませんので工事（新設、改造、修繕）は次の工事指定店に直接申込んでください。

徳留商店	神川3117
代表	徳留賢逸
電話	2-0587
河野商事	城元2275-2
代表	河野博満
電話	2-0336
アキホ電設	馬場1163-1
代表	栗脇昭徳
電話	2-0320
前田商店	城元529
代表	前田直次郎
電話	2-0138
竹下水道	城元533の2
代表	竹下洋文
電話	2-0439
迫設備	城元108
代表	迫清隆
電話	2-1755
中馬電気	城元618-9
代表	中馬春美
電話	2-0286

※拾得金返戻金寄付金
大小二年（木原）宇都 晋吾

福留	幸一	初志	鹿兒島市
神川	政孝	ユミ	皆倉
諏訪原	昭夫	ラ子	神川中
坂元左	武盛	フミ	佐多町
山下	初シ	子	瀬戸山
瀬戸	初	シ	瀬戸山
深水	勇夫	金藏	神川中
段	秀吉	ユリ	神川中
宮下	文雄	マレ	桜原
田中	エイ	八郎	神二区
小村	喜広	ミツエ	京町
小平	嘉市	エイ	半下石
福永	喜利	覚藏	神川上
湯田	輝雄	清重	木場
市来	ミヤ子	国藏	栄町
垣内	不二男	京子	木原
白川	サツキ	盛重	神一区

社会福祉事業に役立ててくださ
いと次の方々から、香典返し
にかえ寄付がありました。厚く
お礼申し上げます、故人のごめい福
を祈ります。

町社協へ

善意

錦江園へ

すずしろの里

次の団体から慰問を受けまし
た。

めばえ保育園のみなさん
法輪保育園のみなさん
南大隅高校家庭科のみなさん

給良町の堤田博文さん
大崎町の東牧ミエさん
指宿市の坂元重志さん
垂水市の大坪清行さん
高山町の福岡フクさん
鹿兒島市の海田成格さん
大崎町の西駿河客三さん
鹿屋市の上口ヒミさん
佐多町の有川逸郎さん
有明町の小宇都ユキエさん
根占町の東徳三さん
田代町の鳥淵利秋さん
東串良町の中隈実さん
串良町の橋口ナリ子さん
串良町の徳丸操さん
佐多町の田畑シヅエさん
瀬戸山の小田光則さん
以上の方々から贈り物をいた
だきました。ありがとうございます。



所得税の確定申告
開始 2月16日

所得税の確定申告は 正しく、お早めに

定申告の手引き」を参考に、
自分で正しく記入してください。
なお、昭和五十九年度の所得
税法の改正により、事業所得、
不動産所得または山林所得のあ
る白色申告者の方は、確定申告
書に「収支内訳書」を添付する
ことが義務付けられましたので
ご注意ください。

確定申告を
しなければならぬ人

一、商売をしている人や家賃・
地代収入のある人、土地や
建物などを売った人などで
所得金額の合計が、所得控
除の合計額を超える人。
二、サラリーマンで給与の年収

昭和五十九年度の住民税の納税
相談は、二月十五日から三月十
二日まで各地の部落公民館や役
場会議室で行われます。
日程や場所等については各世
帯にチラシによってお知らせし
ますが、割り当てられた日に都
合が悪く申告できないときは、
最寄りの会場を御利用ください。
申告しなければならぬ方は
本年一月一日現在、本町に住所
を有し、昭和五十九年中に事業
所得や不動産所得等を有する者
となっています。ただし、所得
税の確定申告をされる方を除き
ます。



だいこん畑を力走！

宿利原校区一周駅伝

宿利原校区では新春の校区一周駅伝大会が1月
7日の午後2時に宿利原中学校を一斉にスタート
しました。

この大会は駅伝を通して、親睦や体力向上、健
康増進を図るために行われ今回で10回目。

コースは宿利原中学校を起点に才原大尾、笑喜
を経由する全長6.5kmの7区間を10チームが参加し
て健脚を競いました。

ところで、この校区は児童、生徒が少ないため
に、母親まで出場するユニークな大会です。

また全部落が出場、応援しこの大会を盛り上げ
ました。

成績は宿利原Aチームが24分14秒で堂々の優勝
を飾りました。

そのあと児童・生徒による風揚げ大会も開かれ
ました。



年末のアメ玉配布作戦を展開

年末の12月20日、大根占地区交通安全協会では
大根占警察署の協力ももらい、国道269号線の鳥
浜付近でドライバーに交通事故防止のためにシー
トベルトの着用を呼びかけ、また、ドライブを快
適にいただくためにアメ玉とチラシを配布し
ました。

5000人の相撲ファンを魅了
～大相撲なんぐう場所～

12月14日、大相撲なんぐう場所（勸進元岩元定
行さん）が町運動公園で行われ、相撲ファンや招
待された町内小・中学校の児童生徒、約5000人の観
客でうまりました。

この日は横綱千代の富士や大関若嶋津など関取
りや幕下の力士約400人が来町し、名勝負をみせ
ました。

午前6時の朝げいこから始まり、それから序ノ
口からの取り組みが行われました。

その中で本町の相撲同好会の堀之内政博さんは
三段目、序二段の力士を相手に五人抜きを達成し
場内を沸かせました。

また、大関若嶋津と逆鉾を相手に小学校の児童
が善戦する一幕や横綱千代の富士の土俵入りなど
相撲ファンを魅了しました。

人形劇団がやって来た！
～青少年劇場～

12月18日、市町村主催の青少年劇場が町福祉セ
ンターで開催されました。

来町した劇団は東京の京芸という劇団（4人）
で、内容は“飴買い幽霊”と“はらぺこブンタ”と
いう人形劇を上演。

この日は町内の各小学校3年生と4年生が鑑賞
し、約90分笑ったり、緊張したり、熱心に見入っ
ていました。

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

心配ごと相談

- 内 容 (1)日常生活
(親子間の相続、境界、
借地、金銭など)
(2)行政の苦情
(社会福祉、道路
公害、税金など)
- 相談場所 町老人福祉センター
- 相談時間 毎週木曜日
午前九時から正午まで
(※個人の秘密は絶対厳守いたします)

鹿屋市在住の
原田 時雄さんから金一封
鹿児島市在住の
本釜 耕造さんから金一封
愛知県愛知郡在住の
瀬戸口 悟さんから金一封
大阪市在住の
宮原 勝宏さんから金一封
川崎市在住の
箱丸 己年さんから金一封
大阪市在住の
長浜 吉二さんから金一封

広報紙の謝礼